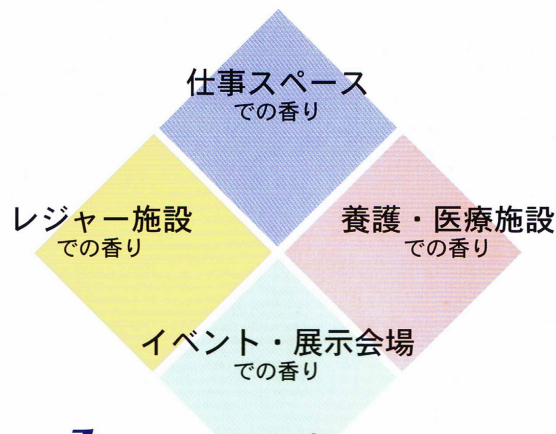


香りで演出することによって
企業の付加価値を創りあげる
新しい試み



Aroma Marketing

香りの不思議な力

いい香りには、理性でコントロールしきれない感情を呼び起こす力があります。
それは香りの成分が人の情動や記憶をつかさどる脳の脳辺縁系に直接作用するからです。
科学的研究によって、欲求やけだるさ、好き嫌い、意欲や独創性は
この脳辺縁系で作られ出されることが実証されています。
現在、香りの効果は徐々に浸透しアロマセラピーの市場規模は1,500億円以上にもなるといわれています。
このアロマの力を空間演出や販売に積極的に活用する「アロママーケティング」という考え方が注目されています。

人の「匂い」に関する遺伝子

ヒトゲノム計画により、ヒト遺伝子のDNA配列が解明されました。
その中で、視覚に関わる遺伝子は3個、味覚に関する遺伝子は6個という中、
嗅覚に関する遺伝子は約350個もあり、ヒト遺伝子約22,000個のおよそ1.5%を占めています。

匂いや芳香による効果により
顧客の反応や引き合いが
伸びるという事は、
多くの研究機関で実験結果が出ています。
ドイツのアニヤシュテル博士は、
次のようなデータを
発表しています。

欧州

顧客滞在時間の伸び 15%UP

売り上げの伸び 6%UP

米国

顧客滞在時間の伸び 29%UP

売り上げの伸び 23%UP